

Hello!  
NEW



# 12月市議会定例会 報告

## 新しく決まったこと・変わったこと

平成29年第5回市議会定例会を12月5日(火)から12月21日(木)まで、17日間の会期で開催しました。本定例会では、市長から提出された平成29年度一般会計補正予算など20議案を可決、請願1件を不採択、陳情1件を採択、また、継続審査となっていた平成28年度決算を認定しました。主な議決内容および各常任委員会での審議内容をご紹介します。

### 一部改正された条例

◎新居浜市職員の育児休業等に関する条例

非常勤職員が2歳に達するまでの子を養育するために育児休業をすることができるとする特別の事情について規定する等のための条例の一部改正。

全会一致

◎新居浜市生涯学習センター設置及び管理条例

廃校となる若宮小学校の施設を生涯学習センターとして管理するための条例の一部改正。

全会一致

◎新居浜市立学校体育施設照明設備使用料条例

市立学校の運動場の照明設備使用料の額を改定する等のためおよび所要の条文整備を行うための条例の一部改正。

賛成多数

◎新居浜市市民文化センター設置及び管理条例

市民文化センターの大ホールおよび中ホールの使用料の額を改定する等のためおよび所要の条文整備を行うための条例の一部改正。

部改正。

◎新居浜市市民グラウンド設置及び管理条例

市民グラウンドの使用料の額を改定するためおよび所要の条文整備を行うための条例の一部改正。

賛成多数

◎新居浜市廃棄物の処理及び清掃に関する条例

一般廃棄物処理手数料および産業廃棄物処理手数料の額を改定するためおよび所要の条文整備を行うための条例の一部改正。

全会一致



(新居浜市清掃センター)

賛成多数

◎新居浜市火葬場設置及び管理条例

斎場の火葬室に係る使用料の

額を改定するためおよび所要の条文整備を行うための条例の一部改正。

全会一致

◎新居浜市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例・新居浜市特別職の職員の給与に関する条例・新居浜市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例

人事院勧告に準じた特別職の国家公務員に係る給与改定を勘案し、議会議員、特別職の職員および教育長の期末手当の支給割合を改めるための条例の一部改正。

全会一致

◎新居浜市職員の給与に関する条例・新居浜市一般職の任期付職員の採用等に関する条例

一般職の職員等について、人事院勧告に伴う一般職の国家公務員等の給与改定に準じて給料等の改定を行うための条例の一部改正。

全会一致

### 補正予算

◇一般会計(第4号)

6億7千234万5千円増

企業立地促進対策費

3億2千438万1千円

山田社宅整備促進事業

5千万円

障がい児通所支援事業費

3千931万1千円

地域型保育事業費

6千23万7千円

など

賛成多数

◇介護保険事業特別会計(第2号)

1千496万9千円増

介護保険制度改正に伴う介護保険システム改修事業費。

全会一致

◇一般会計(第5号)

◇渡海船事業特別会計

◇公共下水道事業特別会計

◇国民健康保険事業特別会計

◇介護保険事業特別会計(第3号)

◇後期高齢者医療事業特別会計

4千212万7千円増

人事院勧告に伴う給与改定等による人件費。

全会一致

その他

◎新居浜市商業振興センターの指定管理者の指定について

全会一致

◎新居浜市森林公園ゆらぎの森の指定管理者の指定について

全会一致



(新居浜市森林公園ゆらぎの森)

◎人事案件

新居浜市監査委員の選任。

全会一致

◎平成28年度一般会計・特別会計・企業会計決算の認定について

賛成多数

◎陳情

住宅宿泊事業法の条例化について

全会一致

会議録の公開について

12月市議会定例会の一般質問の詳しい内容は2月下旬以降、市議会ホームページで見ることができるとともに、各公民館、各支所などで閲覧ができます。また、次号(3月号)に一般質問の一部内容を掲載します。

12月定例会 議案の表決結果 (全会一致以外のもの)

○…賛成  
×…反対

賛否が分かれたものの一部を掲載しています。	自民クラブ							公明党議員団			いずみ会			無党派												
	山本健十郎	加藤喜三男	近藤司	仙波憲一	藤田豊治	伊藤謙司	永易英寿	豊田康志	小野辰夫	田窪秀道	藤田誠一	真木増次郎	佐々木文義	藤原雅彦	高塚広義	伊藤優子	大條雅久	篠原茂	三浦康司	岡崎溥	藤田幸正	岩本和強	太田嘉一	井谷幸恵	米谷和之	神野恭多
議案第71号 新居浜市立学校体育施設照明設備使用料条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○
議案第72号 新居浜市市民文化センター設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○
議案第73号 新居浜市市民グラウンド設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○
議案第76号 平成29年度新居浜市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○

常任委員会審査内容

12月市議会定例会では、4つの常任委員会において、付託された議案などの審査を行いました。主な審査内容は次の通りです。

◎新居浜市森林公園ゆらぎの森の指定管理者の指定について

**問** 株式会社森高リゾートの実績はどうですか？また、人の確保は大丈夫ですか？

**答** レストランカフェなどを四国中央市に2軒、新居浜市に1軒、エミフルM A S A K Iにも出店していますが、宿泊に関しては、今回が初めての取り組みになります。また、ゆらぎの森の施設管理については、主となって管理する人は当然いますが、多くの人手が必要な場合は、地域の方々の力を借りて一緒にしていきたいという事業提案がありました。

◎新居浜市生涯学習センター設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 若宮小学校の跡地利用を含む生涯学習施設の将来展望はどうなっていますか？

**答** 若宮小学校跡地については、庁内検討委員会で、立地の良さを生かし、市民全体の学びや生き生きとした暮らしを支援する施設にできるよう検討中であり、高齢者生きがい創造学園や生涯学習センターで実施している講座も含めて総合的に検討を進めています。最短で平成32年度に供用開始できるよう施設を改修する予定です。

◎新居浜市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**問** 事業系ごみ処理手数料について、手数料見直しの基本方針では、サービスの提供に必要なコストの50%を手数料で賄う方針ですが、改定後の手数料で施設の維持管理費の50%を賄えるのですか？もう少し高目に改定してもよかったですのではないですか？

**答** 改定後の手数料収入では施設の維持管理費の50%を賄うことはできませんが、近隣市との均衡を考慮して、10キロ当たり100円に改定します。民間業者でのごみ処理を促すためにも、今後段階的な手数料の改定について検討していきます。

◎平成29年度新居浜市一般会計補正予算(第4号)について

山田社宅整備促進事業

5千万円

**問** 地方創生推進交付金を活用していますが、星越・惣開ゾーンで交付金を活用できる事業はどのようなものがありますか？

**答** 平成29年度から平成30年度にかけて、住友金属鉱山株式会社別子事業所長宅の整備を行う予定であり、平成30年度は、住友化学株式会社愛媛工場長宅の整備にこの交付金を活用する予定です。

障がい児通所支援事業費

3千931万1千円

**問** 事業の対象となる障がい児の人数は何人ですか？

**答** 18歳未満の手帳を持つ障がい児は387人ですが、早期発見、早期療育に取り組んでおり、障がい福祉計画でも謳っている中で、手帳を持っていない障がい児についても考慮する必要があると考えています。

ゆらぎの森整備事業

399万6千円

**問** 事業を実施する理由は何ですか？

**答** 平成31年度に愛媛県、西条市、四国中央市と連携して東予東部圏域振興イベントを実施することで取り組みを進めており、そのキーワードの一つが山の恵みです。山の観光振興となるとゆらぎの森が拠点になると考えており、平成29年は藤の生育が悪かったため、土壌改良を行います。

民間木造住宅耐震改修補助事業費

770万円

**問** 当初の予想より申請が多くなったことですが、追加件数は何件ですか？また、耐震化すべき住宅はまだ残っていますか？

**答** 当初の予定は、耐震設計が20件、耐震改修および工事監理が20件でしたが、今回の補正で耐震設計を15件、耐震改修および工事監理を5件追加します。また、市内の木造住宅の耐震化は約6割なので、今後も耐震化の啓発を続けていきます。

議事課

☎ 65-1321  
FAX 65-1322